



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



2025年4月1日

企業・団体名 富山小林製薬株式会社

代表者名 代表取締役社長 杉谷 博範

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和6年4月1日（宣言日又は令和6年4月1日）～令和7年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<b>【目標】</b> 商品や社会貢献を通じて、お客様に「快」を届ける
	<b>【実施状況】</b> ・人々の健康や快適を支える商品づくりに励み、更なる品質向上と持続的な供給体制づくりを実施 ・地元住民との交流会などを通じて、健康で住みよい地域づくりへの支援・貢献の実施
2	<b>【目標】</b> 一人ひとりが認め合い、働きやすい職場環境を目指す
	<b>【実施状況】</b> ・テレワーク制度の拡充や入社後有給休暇付与の増加など、ワークスタイルを見直し新たな制度を導入 ・報告会や1on1などコミュニケーションの場を数多く設けることで、声を上げやすい職場風土をつくり、従業員が働きやすい職場環境を形成
3	<b>【目標】</b> 環境負荷低減を図るモノづくりに努める
	<b>【実施状況】</b> ・エアリークテスターを導入し、生産現場のエアリークの修繕をすることで、年間で約189トンのCO <sub>2</sub> を削減 ・グリーン電力を全消費電力量の80%分購入することで、年間で約2,360トンのCO <sub>2</sub> を削減 ・SECOMセットと連動することで、非稼働時においてコンプレッサーの切忘れ防止や、クリーンルーム空調の省力運転を実施することで約5トンのCO <sub>2</sub> を削減 ・廃水処理施設での水質管理を継続し排水処理基準を遵守した排水を実施(河川汚染防止)

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。